

あきやま子どもクリニックニュース2018年2月号

今年は大変な寒さです。雪が積もり、大人は大変ですが、子ども達は大喜びではないかと思えます。子どもの時の思い出は大切です。雪の楽しい思い出をつくっておきたいものです。



院長より



「病児保育室の 予約システムが変わります」

これまで、長く利用していた予約システムが新しくなります。今回のシステムは、キャンセル待ちができ、キャンセルが発生したときには自動的に繰り上げされ、メール通知されます。

キャンセル待ちは、次の方に順番が回っていくので、お知らせから30分以内に返事をする必要があります。これで、病児保育が利用しやすくなるのではないかと思います。

利用しないと判明した時点で、キャンセルを是非、お願いします。

キャンセルをしないで利用しなかった場合には、当日の利用料をお支払いただくこととなりますので、ご注意ください。

新しい予約システムをご利用いただくには、新しい登録番号が必要となりますので、受付にお問い合わせください。すでに、現在ご利用されている方々には順次、登録番号をお渡ししています。

病児保育室便り



病児保育室では、静かに過ごすために、読み聞かせをします。お子さん達は本が大好きで、何冊も持って順番を待っているほどです。最近では、5、6歳のお子さんが、ひらがなを読めるようになり、見るよりも読みたいと思うお子さんが増えてきました。先日も「先生、読んであげるよ」と言って、一生懸命読んでくれました。間違いないように一つ一つ丁寧に読んでいたので、最後は少し疲れている様子ですが、読み切ったことへの達成感で嬉しそうな表情をしていました。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

インフルエンザが大流行中です。A型とB型の両方が流行していますが、B型がやや多いようです。嘔吐・下痢の急性胃腸炎（おそらくノロウイルス）や咳がひどい風邪もあります。

感染症として突発性発疹、溶連菌感染症、水痘があります。

訪問看護ステーション

障害を持つ子どものお母さんの声に、親になる前に医療者になっていました、という声を聞いたことがあります。ご家族は、子どもが病院を退院するために医療ケアを学び、技術を身につけて帰ってきます。実際に訪問へ行くとご家族の医療ケアは、医療者と同じか、それ以上のものです。それは本当にすごいことだと思います。ですが、それを継続して行くためには家族が心も体も健康でなければ難しいのではないかと思います。どこかで気持ちに余裕が持てる必要があるのではないかと思います。人に頼り、不満は声に出して欲しいなと思います。（文責 梅田可愛）



今月の代診と休診

2日(金)	午後診療	宗像先生
5日(月)	16:30~	宗像先生
7日(水)	午後診療	宗像先生
8日(木)	午後診療	宗像先生
14日(水)	午前・午後	宗像先生
16日(金)	午後診療	宗像先生
19日(月)	16:00~	宗像先生
24日(土)	午前診療	西堀先生
28日(水)	午前・午後	宗像先生

木曜日午前診療は西堀先生です。

※ 追加日がございます。
「代診の予定」をご確認下さい。